

ふれあい

(題字 西端勝樹守口市長書)

発行日 平成27年8月1日
 発行者 公益社団法人
 守口市シルバー人材センター
 理事長 大西重一
 〒570-0097 大阪府守口市桃町3番30号
 TEL.06(6998)3601 FAX.06(6998)3659
 Mail:moriguchi@sjc.ne.jp
 http://www.sjc-moriguchi.or.jp

暑中お見舞い申し上げます
 平成二十七年 盛夏



写真提供：奥 信隆 会員



理事長 あいさつ

理事長 大西重一

暑中お見舞い申し上げます。

第5回定期総会が、皆様のご協力のもと無事終了し、本格的に平成二十七年度がスタートしました。総会では役員が退任されることになりました。長年にわたり、センター事業の運営にご尽力をいただき誠にありがとうございました。当センターには、歴代の理事長をはじめ役員・会員の皆様が築き上げられた三十六年の歴史と事業実績がござります。今総会で承認いただきました新役員一同、これらを受け継ぐことに、改めて責任の大さを感じる次第でございます。

さて、平成二十七年一月の国会におきまして、安倍首相が施政方針演説の「柔軟かつ多様な働き方」の中で、「高齢者の皆さんに多様な就業機会を提供するシルバー人材センターには、更にその機能を發揮してもらいます。」と、「シルバー人材センター」の名前を初めて出されました。これはまさに日本の成長戦略を推進していく上で、シルバー人材センターが持つてゐる可能性や果たし得る役割に大いに期待が寄せられているということの表れであります。

しかしながら、会員数は、平成二十一年の千五百九十八名をピークに、その後は、年々減少し、平成二十六年度末には、千三百九十四名となりました。シルバー事業を活性化するには、会員拡大が必要不可欠でございます。二十七年度の事業目標の中に会員数千五百五十名を目指すとあります。そのためにも、シルバー人材センターは『魅力あふれるセンター』として市民の皆様から愛され・信頼されるセンターとして活動していく必要があります。

最後になりますが、今年、重篤事故が発生しました。会員の皆様におかれましては、十分安全就業に徹して頂き、センターの活動を通じて健康寿命を延ばして、今後ともセンター事業の運営にご協力頂きますことをお願いいたします。

第5回定期総会

「センターに大きな期待」

大西理事長があいさつで、国がシルバー人材センターに大きな期待を寄せていることを報告し、また、少子高齢化が進む現代社会の中には、地域貢献、生きがいづくりを主目的にしており、シルバー人材センターの役割の大きさを役員・会員・職員が共有し、センターの事業推進にご協力いただきたいとし、最後にご来賓の方々に日頃のご支援・ご指導のお礼を申し上げました。

続いて、センター在会十年表彰と退任役員への感謝状贈呈に移りました。十年表彰の三十九名を代表して水上芳雄会員が、退任役員感謝状対象者六名を代表して、神頃信子会員が受領されました。

当センターの名誉理事長にご就任頂いている西端市長様から「現在、我が国は四人に一人が六十五歳という超高齢社会を迎えていますが、本市においても、年々人口に占める高齢者の割合が増加しており、地域社会における課題は一層複雑化しています。このようなか、大西理事長をはじめ貴センターの会員皆様方におかれましては、高齢者の社会参加の促進を図られ、会員皆様方の長年培われてきた知識や能力を活かした活動ある地域社会づくりに貢献されておられるることは誠に意義深く、心か

も、今後ますよう、
葉を頂戴する次第
長の立住
タートサ
材センタ
開催され
た関係者
思います。
ます。さ
て、高齢
化が急速
に進む今
日におき
まして、
活力に満
ちた高齢
社会を形
成するた
めに、皆
様が長年
培つてこ
られた経
験や知識
さらに継
続した働
き方が出
来る環境



総会風景

ら敬意と感謝を表する次第でございます。本市としましても新しい時代に夢を、新しい世代に希望を託せる街の実現に向け、全庁一丸となつて今取り組んでいるところでござります。どうか、皆様方におかれましても、今後ともご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひを申し上げる次第でございます。」とのお言葉を貢戴しました。

統いてご来賓を代表し、市議会議長の立住雅彦様から「平成二十四年四月に公益社団法人として、再ス

外へお出でになつた守口市シルバーフェスティバルセンターの第5回目の定時総会が開催され、その発展に尽力されました関係者の皆様に敬意を表したいと存思ひます。本当におめでとうござい

ます。急速化が高齢化に進む今おきさ

まして、活力に満ちた高齢社会を形成するに

成するため
に、皆様が長年
第5回新規法人 守口

培つてこられた経験や知識、さらにに継続した働く環境が出来ます。

守口市議会といたしましても仕事を通じて健康を保持しながら積極的に働き、そして、住民同士の仲間づくりや地域に貢献する場の提供、即ち長寿充実社会の環境づくりに寄与している守口市シルバー人材センターを精一杯応援していきたい。」とございさつを頂きました。

総会の議長には、田隅 衛会員が選任され、資格審査報告（会員総数千四百十三人、出席者千百二十八人）内委任状提出者九百七十一人）定足数である過半数を充足しているため総会の成立を宣言し、議事録署名人に今枝信雄理事・三浦儀寛理事を選出し、議案審議に入りました。

議案審議

平成二十六年度事業報告について 第二号議案

平成二十六年度決算報告及び監査報告について

第三号議案
平成二十七・二十八年度理事・

監事の選考について 第一号報告

平成二十七年度事業計画について 第二号報告

平成二十七年度収支予算について

以上、三議案を審議し、原案通り決・承認され、焼いて、二報告が

その後、萬葉八一一回理事会を開催されました。

その後第百八十一回理事会を開催し、理事長に大西重一理事、副理事長に人見繁理事、常務理事に川部政彦理事が選出され、代表して大西理事長が就任のあいさつを行いました。その後、人見副理事長の閉会のあいさつで総会が終了しました。

平成27年度役員名簿 (理事11人・監事2人)

区分	氏名	備考	区分	氏名	備考
理事長	大西 重一	正会員	理事	田隅 衛	正会員
副理事	人見 繁	正会員	理事	筒井 公一	正会員
常務理事	川部 政彦	特別会員	理事	松布 仁志	特別会員
理事	石井 久子	正会員	理事	三浦 儀寛	正会員
理事	今枝 信雄	正会員	理事	米田 洋子	正会員
理事	岸野 敏男	正会員			
監事	井上 三郎	特別会員	監事	神原 隆雄	特別会員

石井 久子 理事・岸野 敏男 理事
筒井 公一 理事・神原 隆雄 監事

この総会で就任された役員



職域班は、13班の「[仕事別グループ]」で組織しており、各班での活動や、10月に開催するシルバーフェアなどの催しを行っています。
4・5ページに各職域班を紹介しています。

職域（仕事別グループ）班長の紹介



パソコン班
小寺 晃一



子育て支援班
古家 裕美



筆耕班
安部 富夫



公共施設管理班
水野 和正



環境美化班
石川 雅秀



訪問介護班
楠本 定子



マンション清掃班
鴨井 徹郎



女性部
對 直枝



植木剪定班
浪崎 武利



大工営繕班
中露 達夫



除草班
谷 正幸



スクールヘルパー班
福田 泰子



園芸班
吉本 義治



「ふれあい」を求めてわたしら職域班長はがんばりまっせ!!

前任者の西本良子さんの後任として就任しました。この重責を全うできるよう一所懸命尽くす覚悟でございます。まだまだ微力ではございますが会員の皆様のお役に立てるよう頑張つてまいる所存でござりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

毎日会う会員の皆様の元気な姿を拝見していると、若々しい行動にびっくりしております。

これからは更に高齢化が進むこととなり、人生経験の豊富な労力が必要となってくると思います。会員の皆様が健康でいつまでもイキイキと活動できるよう祈念いたします。

今後も皆様の更なるご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひいたします。

本年4月から当センターの訪問介護等の管理者として就任しました三木 拓と申します。早いものであつという間に4か月が過ぎました。

前任者の西本良子さんの後任として就任しました。この重責を全うできるよう一所懸命尽くす覚悟でござります。まだまだ微力ではございますが会員の皆様のお役に立てるよう頑張つてまいる所存でござりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

毎日会う会員の皆様の元気な姿を拝見していると、若々しい行動にびっくりしております。

これからは更に高齢化が進むこととなり、人生経験の豊富な労力が必要となってくると思います。会員の皆様が健康でいつまでもイキイキと活動できるよう祈念いたします。

今後も皆様の更なるご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひいたします。



三木 拓



新職員紹介

子育て支援班

筆耕班

活動内容
託児ルーム(橋波)でのお子様お預かり

活動内容
宛名書き・表彰状書き等

事別グループ 介

公共施設管理班

活動内容
公共の施設の受付・管理等

女性部

活動内容
手作り小物等の作成・イベント等での販売

植木剪定班

活動内容
個人ご家庭、一般企業、公共等の樹木の剪定

マンション清掃班

活動内容
マンション・アパート等の共用部分の清掃

園芸班

活動内容
花の育苗植替え。保育所等での園児との野菜育苗・野菜販売。

いきいきトピックス

活動内容
パソコン教室
講師・パソコンを
使った文書等
の作成

パソコン班



環境美化班

活動内容
不用粗大ごみ出し・
家具の移動等



大工塗繕班

活動内容
大工・左官・
塗装・電気工事等



職域班(仕 の紹)

訪問介護班

活動内容
介護保険訪問介護に
よるホームヘルパー



除草班

活動内容
個人ご家庭、一般企業、
公共等の草取り等



スクールヘルパー班

活動内容
小中学校生の身体
障がい児の移動等の
サポート



農園とサイクリング

守口21班 相川 勇

に河川敷伝いに自転車をこぐ。これこそまさに最愛なる我が「友」だ。

友、友達とは一般的に考えて、親友悪友、飲み語り友、O B友、幼な友、同窓それに何でも許し合える人?、何でも信じてくれる人? お金の貸し借りが出来る人? 妻よりも大事な人? 幾つになつても相チャンと呼んでくれる人? などなど想像しても今の私には当てはまる「友達」はいるとしても、今更興味薄く、自慢もできない。

ただ女性のように電話での長話、同志でのツアーツ旅行はまさに身近な友達だろうが、それらを少しも羨ましいとも思えない。

友、友達、親友とは別の感覚でとらえてみて記載投稿したいものである。

それは「友」すなわち「友とする」の表現だ。

友 広 場

テーマ



傍らの友

庭窪東141班 遠藤 久男

友は、かけがえのない財産です。同じ時を過ごし励ましあい、自分が悲しい時、辛い時にそばにいてくれる寄り添ってくれる友、良き理解者であり、時に叱つてくれる人。

その様な友達が周りにいてくれる事を日々感謝し出会いを大切にし、毎日を悔いのないように過ごして行きたいです。

インディア力

庭窪西61班 久保 昌子

私は、ステキな友達が沢山います。独身時代の友、中でも四十歳から六十三歳までしていたインディアカの友達が一番です。

皆さんとても良い人達で、今も会うと優しく声を掛けてくれます。

インディアカをしていて今も元気で過ごせるのも、あの時のお陰です。本当に良かったと思います。

中でも今も姉妹のようにして居る人がいます。シルバーに入会を勧めてくれて、楽しく仕事をしています。

これからもずっと仲良くして行きます。

元気のパワーをくれる人

守口51班 中園 典子

最近、お会いしたらいつも元気のパワーをもらえる方に巡り会いました。

あるカラオケ喫茶店での出会いです。

Mさんは、昔から好きだった歌に、日々の楽しみを見出されたとの事で、時々お会いする様になりました。お年を聞いてびっくり、八十八歳米寿です。歌を聴いて再度びっくり、声が若い。いつもにこにこ笑顔がかわいい。時間が経つても、ひとつも声が衰えず、生き生きしておられます。ついこちらが引き込まれるユーモアも、たっぷり持ち合わせ、男女を問わずレパートリーも多く、何より聞いて楽しい。お互いに「イケメンの歌はいいねえ」なんて、思わず意見が一致し笑い飛ばしています。いつも前向きにパワー全開、見習いたいものです。たまに気分が、すぐれない時も二~三曲歌うと、さつきの憂鬱さは、いつの間にか吹き飛んでしまいます。私がMさんの年令に追いつくまで、「このまま歳をとらないで止まつていでね」なんて、有り得ない冗談を言つては大笑いです。会えばいつも元気なパワーをもらっています。

Mさん、いつまでもお元気で過ごされ、そして、その前向きなパワーをいつまでも分けて下さる様に願っています。

以前、長年住んでた寝屋川に小さな農園を借り、週二~三日の割で早朝から自転車で通勤ならぬお出かけだ。野菜類は妻子のような口小言、苦言も言わずに思いのまま自然にノンビリと育つてくれる。その場での独り自由気ままな農夫気分は、日頃のうつ憤晴らしに、ストレス解消には最適だ。収穫はどうであれ、今日も気楽に我が「友」(彼女)に逢うため

友

三郷1班 長田 忠男

「上田（旧姓、松川）です。変わりナ
かいナ？」（注、石州地方の方言）

旧学友・松川君（島根県立益農＝現翔

陽高校）からの約六十数年ぶりの電話。

「町内の三浦（旧姓、岡本）さんから君
が国民学校当時の同級生であること。十

年前の同窓会で五十数年ぶりに面談した
こと。以来、年賀交換していること。D

V D『波佐八景 春夏秋冬 今昔譚（長田
作製）』を贈つてもらったこと。などを
聞き、電話した」とのこと。

上田君は、県庁を定年退職後、帰郷。

現在民宿の隠居の身分。町内会の役を
やつており、その関係で三浦さんとの接

点ができたとのこと。君の出身地（波佐）
を訪ねたが不明。など等、往時にタイム
スリップのひとときでした。

材センター（会報「ふれあい」五十一号
掲載（P8）「珊瑚の輝」を参照）を視聴
したこと最も最近連絡がありました。
昭和六〇七年生れ・戦中戦後育ち世代。
「欲しがりません、勝つまでは!!」忍従
の日々。

當時、松川君の家は、学校の近くでし
た。寄宿舎生活・田舎者、そんな私に松
川君は大変親切してくれた一人でした。
退学するときは、近くの駅まで送つてくれ
ました。

背水の陣、退路を断つて臨んだ人生。
いつのまにか記憶から遠去かっていた
友からの音信。是非、再会し旧懐を
温めたいと思う今日この頃です。

その後、上田君から当時の学友（県立
益農＝現翔陽高校）の写真・趣味の写真
などを贈ってくれました。

YouTubeで「音頭・守口シルバー人
材センター」の写真・趣味の写真
などを贈ってくれました。

半世紀 竹馬の友は 懐かしき
世の移ろいの 速き流れに

心の友

贊助会員 長谷川 みの



友であり人生の師であり

守口91班 檜垣 友子

相思相愛が友の最高条件だと思います。
しかし、世の中はままならぬもの、片
思い、つらい別れ、はては裏切り、など
など。

されば、傷つかない友情とは、どん
なものだろう。わたしの友は、「花」と、
答える。

芽が出て、葉が茂り、やがて花が咲き、
種まで、残してくれる。尽くしただけ答
えてくれる。

植木鉢で育てる花が六十数種。

玄関に、部屋に、仏壇に、飾る花は四
季を通じて咲いている。

そうです。花友がいました。

褒めてくださる人、切り花や、挿し芽、
種をさしあげる人。

行きずりの人でも、心が通う会話が楽
しめます。

一番の思い出は、閑空へ飛行機を見に
行こうと誘つてそのまま熊本まで無理や
り行つてしまつたことです。彼女はすべ
て自然体で、だしさは、かつをと昆布で取
り素材を大切にし、今では、だしの文化
が見直されています。毎日城跡へ歩きに
行き体操をして健康で過ごしています。
遠いのでゆつくり会いに行きたいのです
がお互い思うようにいきません。

私より先に人生を歩いている彼女にめ
ぐり会え、身習つて健康で楽しく自然体
で過ごしていきたいと思つています。い
つも感謝です。



シリーズ

私のお気に入り

老後生活

三つのモットー

贊助会員 菅田 晃

(参考) 最近、行政から「肺炎球菌の予防接種の案内」が該当者に届かれていますが、この接種を受けると肺炎になることが五年間はない。又、罹っても軽くすむとのことです。この案内状によつて接種すれば二千円。該当者以外の場合は、七・八千円必要です。又既に接種を受けている人は五年を経過しないダブつての接種は禁じられていますので注意して下さい。

八十五歳という人生の節目を迎えた後生活をふり返つてみました。

七十になった頃、人生の先輩より「七十を越すと体力が大きく減退し、それも五年毎位に更に落ちることから生活態度に充分注意しなさい。

そのため次の三つのモットーを常に心掛けて生活することが必要だと助言でした。

一、「あわてるな」

乗り物の時間を気にして急ぐことや約束時間を感じて急ぐことは非常に危険だから余裕をもつて行動すること。

二、「転ぶな」

加齢と共に骨が弱く、もろくなっていますので、転ぶと骨折という事態になることが多いようです。場合によっては寝たきりになる場合もあります。

家のなかでは勿論、外へ出ても段差には充分注意してつまづかないように。

三、「風邪をひくな」



当センター事業目的に賛同し、事業発展にご協力いただいています。

共栄工業株式会社

代表取締役 栗山 朗様

三郷金属工業株式会社

取締役社長 児島 貴仁様

社会福祉法人柏清会

すずしろ園

理事長 瀬川 央様

学校法人田島学園

近畿社会福祉専門学校

理事長 鉄村 俊夫様

山岡金属工業株式会社

代表取締役 山岡 秀文様

【順不同】

賛助会員事業所

編集後記



暑中お見舞い申し上げます。

あちこちで美しい姿を見せてくれた紫陽花が盛りを過ぎ、梅雨の晴れ間にはセミの鳴き声も聞こえました。やがて燃えるような真紅の夏を迎える、酷暑に喘ぎながら秋を待つ日が来ます。時期が来れば必ず訪れてくれる自然の変化もまた楽しです。

さて、本52号では各職域班の班長さんをご紹介いたしました。また、会員の広場は「友」をテーマに色々な友を紹介していただきました。たくさんの方を応募していただきました。ありがとうございます。「手に手をそえて、助ける、ひいては『友』の意を表す」そうです。お互いに助け合っているので、花や野菜が友であるのはもつともなことです。

今年も暑さが厳しいです。熱中症に注意して、今この時を大事に過ごしましょう。

(下 A)

編集員						
菅田	下北	吉子	秀夫	久子	和孝	裕美
古家	朝倉	石井	吉田	和田	裕義	博義
浅田	勉	和	和	和	和	和